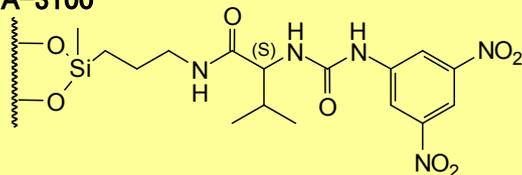


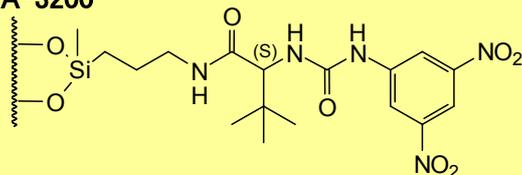
2. OA-3000シリーズ

■ 活性部位

OA-3100



OA-3200



OA-3300



■ 特長

- ・順相系移動相、逆相系移動相（極性イオン相）ともに使用可能
- ・カルボン酸類等の化合物に適用可能
- ・OA-3100R、OA-3200R、OA-3300Sにより溶出順の逆転が可能
- ・LC-MSに適用可能（移動相条件：酢酸アンモニウム含有メタノール）

■ 種類と分離対象物

商品名	SUMICHIRAL OA-3100	SUMICHIRAL OA-3200	SUMICHIRAL OA-3300
キラルセクター	(S)-バリン	(S)-tert-ロイシン	(R)-フェニルグリシン
担体	高純度シリカゲル		
粒子径	5 μm		
担持法	化学結合		
推奨移動相	[順相系] ヘキサン / エタノール / トリフルオロ酢酸 [逆相系(極性イオン相)] 酢酸アンモニウム含有メタノール		
分離対象化合物	カルボン酸類、特にアシル化またはウレタン化、ダンシル化アミノ酸等 (いずれも不斉点付近に芳香環を有するもの)		

■ サイズと価格

商品名	粒子径 (μm)	内径 (mm)	長さ (mm)	本体価格(円)	製品コード
OA-3100	5	4.0	10	50,000	p. 5 をご参照下さい
OA-3100R		4.0	250	180,000	
OA-3200		4.6	150	175,000	
OA-3200R		4.6	250	180,000	
OA-3300		10.0	250	650,000	
OA-3300S		20.0	250	1,200,000	

分離例

■ OA-3000 シリーズ分離例

